

財務諸表に対する注記

令和 5 年 3 月 31 日現在

一般財団法人 みやぎ建設総合センター

法人全体

1 継続事業の前提に関する注記

当法人は単年度の一般正味財産増減額がマイナスとなっているが、中期経営計画を策定し、収入増と経費削減により単年度黒字化を目指しており、事業の継続を前提として本財務諸表を作成している。

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ① 満期保有目的の債券・・・償却原価法を採用する。
- ② その他の有価証券・・・移動平均法による原価法。

(2) 固定資産の減価償却の方法

- ①有形固定資産及び無形固定資産・・・定額法による。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上する。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込処理による。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	12,006,000	335,000	3,296,000	9,045,000
運用財産普通預金	31,434,000	444	10,434,444	21,000,000
小 計	43,440,000	335,444	13,730,444	30,045,000
合 計	48,440,000	335,444	13,730,444	35,045,000

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	5,000,000	0	—
小 計	5,000,000	5,000,000	0	—
特定資産				
退職給付引当資産	9,045,000	0	0	9,045,000
運用財産普通預金	21,000,000	0	21,000,000	0
小 計	30,045,000	0	21,000,000	9,045,000
合 計	35,045,000	5,000,000	21,000,000	9,045,000

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
その他の固定資産			
備品	2,470,520	2,470,520	0
ソフトウェア	294,000	294,000	0
合 計	2,764,520	2,764,520	0

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
受取建設業振興基金助成金	(一財)建設業振興基金	0	1,500,000	1,500,000	0	
受取建設業振興基金助成金	(一財)建設業振興基金	0	3,718,200	3,718,200	0	
合 計		0	5,218,200	5,218,200	0	

付属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額	備 考
基本財産	定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000	
	基本財産合計	5,000,000	0	0	5,000,000	
特定資産	退職給付引当資産	12,006,000	335,000	3,296,000	9,045,000	
	運用財産普通預金	31,434,000	444	10,434,444	21,000,000	
	特定資産合計	43,440,000	335,444	13,730,444	30,045,000	
合 計		48,440,000	335,444	13,730,444	35,045,000	

2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	備 考
			目的使用	その他		
退職給付引当金	12,006,000	335,000	3,296,000	0	9,045,000	